



開口部

同志社女子大学 楽真館

創造的学習を促すグループワークエリアを設置したラーニング・コモンズ等各種施設の充実した校舎。

外装のレンガタイルは、キャンパス内の歴史ある建物の風合いに近付けて制作。「ジェームズ館」の外壁レンガ色を配慮することで、二棟の統一感を演出。タイルにもレンガと同様な凹凸のある加飾による面状で表情をつけたハンドメイドタイルを使用。イギリス張りの二丁掛と小口平による2種類のサイズのタイルを組み合わせ、アーチ型の開口部などを設け、伝統的で重厚感のあるデザインを創出。



全景

DATA

施主：学校法人同志社
 設計：株式会社東畑建築事務所
 施工：清水建設株式会社
 所在地：京都府京都市上京区相国寺門前町636-4
 竣工：2017年8月

商品情報

外装壁タイル：湿式製法無釉タイル 210×60 t=15mm (特注色)
 ：湿式製法無釉タイル 100×60 t=15mm (特注色)

外観



南側正面



ジェームズ館と楽真館の外観

アーチ型開口部

外観

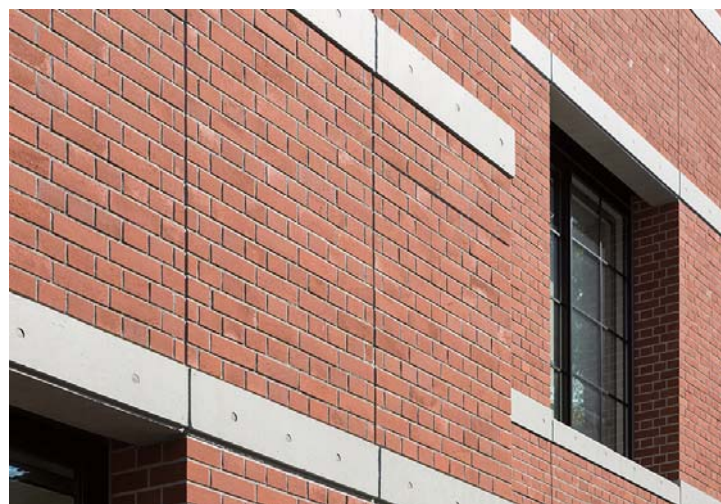


東南側から見上げ



東側正面

ディテール



外装壁タイルディテール



外装壁タイルディテール